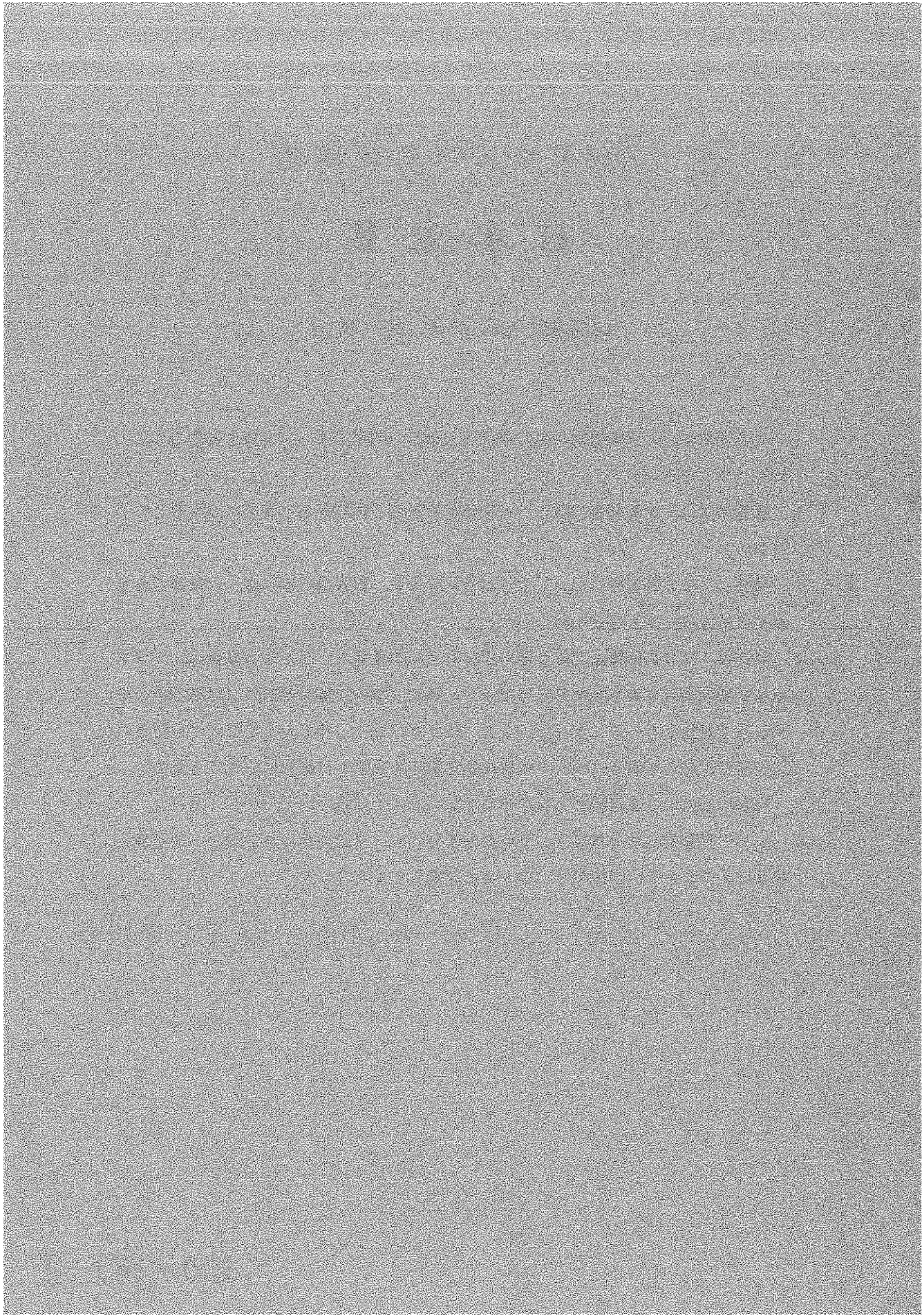


## 2014 年度 入学 試験 問題

# 日本史 B

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この問題は、入学願書提出時に選択した科目の問題です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。なお、解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。また、折りまげたり、汚したりしないでください。記述解答用紙の下敷きにマーク解答用紙を使用することは絶対にさけてください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。
6. マーク解答用紙の受験番号および受験番号のマーク記入は、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。



Ⅰ 次の1と2の文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記述解答用紙の所定の解答欄に記入しなさい。選択問題についてはマーク解答用紙の記号をマークしなさい。(30点)

1 原始社会では、占いや裁判(真偽判定)のいずれも神判を仰ぐという共通の性格を持っていた。

弥生時代の遺跡から出土した遺物の中に、人為的に焼いてひび割れのできた鹿などの動物の骨が見出されることがある。ひび割れの形を見て吉凶を占ったもので、『日本書紀』ではこのような占いの方法を  と称している。こうした原始的な占術や祭祀信仰に、中国から伝来した陰陽五行説や災異思想が加味され、やがて体系化された思想・技術として陰陽道が成立する。

律令官制では、中務省に陰陽寮が置かれた。事務官のほか、教官である陰陽・天文・暦等の博士と学生、技官である陰陽師らによって構成され、天文の観測、暦の作成のほか、異常事象について吉凶を判断することなどを掌った。その他、地相の善し悪しをみることも重要な職務としており、例えば遷都に際し、遷都候補地の事前調査に陰陽寮の官人が同行している。<sup>①</sup>

平安時代になり、政治的・社会的不安が強まるなか、怨霊思想が広まると、陰陽道の持つ未来の予知や吉凶の判断に対する関心が高まり、その信仰は次第に個人の日常生活にまで及ぶようになった。加持祈禱を主とする密教とともに人々は陰陽道に頼り、禍を避け、福を招くことに努めた。このため多くの禁忌が設けられて、人々の日常生活を規制した。禁忌の中でも一定の期間外出を慎む  や外出に際して悪いとされる方角を避ける方違などが有名である。

一方、原始社会における裁判では、真偽の判断に際し、熱湯に手を入れさせ、やけどの有無で判定する、 と呼ばれる呪術的な方法が行われていたことが知られる。その後、中国や朝鮮諸国との交流を通じて法の整備が進み、やがて律令が制定される。

律令官制では、中央官庁の一つに司法を掌る刑部省が置かれ、獄令や斷獄律等に犯罪の種別や裁判の手続きが詳しく定められている。刑罰は五刑と称される笞・杖・ ・流・死の五種が定められ、また天皇や国家に対する重要犯罪は特

に八虐と言われ、重罪に処せられた。

律令は格式によって補足・改訂を加えながら、この後も長く基本法典として維持されるが、10世紀以降、摂関政治や院政といった政治・社会の変質に対応して、太政官符や宣旨・院宣などの形で発布された新制が公家法として重要な位置を占めるようになった。主に荘園整理や裁判制度の整備やぜいたくの禁止などを内容としている。

武家政権を発足させた源頼朝は、特に土地をめぐる紛争に対処するため、いち早く問注所を設け、その長官である執事には公家出身の三善康信を任命した。やがて武士の社会に対応する法律が必要とされ、御成敗式目が制定された。51カ条から成る最初の体系的な武家法典は、武家社会の中で形成されてきた慣習や道徳である道理や源頼朝以来の先例を踏まえたもので、式目の制定者は京都にいる弟にあてた書状の中で、朝廷の公家法や荘園領主が独自に制定した E を否定するものではないと述べている。

問1 空欄Aに入るもっとも適切な語の漢字と読み(ひらがな)を記しなさい。

問2 下線部①に関連して、藤原京から平安京にいたる説明として正しいものを、次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 藤原京は天武天皇の時に建設が開始され、持統天皇の時に遷都した。

イ. 平城京は朱雀大路によって東の右京と西の左京とに分けられていた。

ウ. 聖武天皇は近江の恭仁京滞在中に大仏造立の詔を出した。

エ. 長岡京に遷都してまもなく藤原種継暗殺事件が起り、皇太子恒貞親王が、その地位を廃された。

オ. 平安京への遷都にともない、大和国は山城国と改名された。

問3 下線部②に関連して、平安時代の政変に関する説明として誤っているものを、次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 薬子の変(平城上皇の変)に際し、嵯峨天皇は藏人を設けた。

イ. 承和の変は、藤原良房が甥の道康親王(のちの文徳天皇)を皇太子とするためにしくんだ政変とみられている。

ウ. 『伴大納言絵詞(絵巻)』は、応天門の変を題材にしている。

エ. 菅原道真の左遷は、藤原基経の子である時平の陰謀によるものとみられている。

オ. 安和の変で左遷された左大臣源高明は、儀式書『北山抄』の著者として知られている。

問4 空欄Bに入るもっとも適切な語の漢字と読み(ひらがな)を記しなさい。

問5 空欄Cに入るもっとも適切な語の漢字と読み(ひらがな)を記しなさい。

問6 空欄Dに入るもっとも適切な語の漢字と読み(ひらがな)を記しなさい。

問7 下線部③に関連する下記の文章の中で、誤っているものを選び、その記号をマークしなさい。

ア. 『令義解』は養老令の官撰注釈書で、清原夏野らによって編集された。

イ. 『令集解』は養老令の私撰注釈書で、『令義解』をはじめ、明法家の諸説を集めており、その中には大宝令の注釈書も引用されている。

ウ. 「弘仁格式」は地方政治の改革に努めた桓武天皇の時に編集された。

エ. 「貞観格式」は清和天皇の時に編纂、施行された。

オ. 「延喜格式」は醍醐天皇の時に編纂され、式(『延喜式』)はほぼ全文が伝わっている。

問8 下線部④の法令制定者が執権であった時に起こった出来事を、次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 六波羅探題の新設      イ. 連署の新設      ウ. 承久の乱

エ. 宝治合戦      オ. 霜月騒動

問9 空欄Eに入るもっとも適切な語を記しなさい。

2 我が国における美術、特に絵画の歴史をたどると、その源流の一つとして装飾古墳の図柄があげられる。古墳の石室等に彩色あるいは線刻により、文様を表したもので、終末期の高松塚古墳・キトラ古墳等の石室の四方には壁画とよぶにふさわしい人物像や四神図、天井には天文図が描かれている。古墳から出土した遺物の中にも注目すべきものがあり、例えば熊本県玉名郡の F 古墳から出土した銀象眼銘文のある大刀には、魚や馬が同じく象眼で表現されている。

一方、仏教の伝来は絵画にも大きな影響を与え、610年に高句麗から渡来した僧

曇徴が絵の具などの製法を伝えたという。寺院の堂塔内部の壁や柱は絵画によって荘厳された。飛鳥仏教の代表である法隆寺の金堂には壁画が描かれていた。現在は大半が焼失してしまい、一部が残るだけであるが、インド仏教絵画の影響が色濃く見られる。

東大寺の大仏に象徴される天平仏教の代表的な絵画作品には、薬師寺吉祥天像の他、上段に絵、下段に経文が書かれた、『G』があり、⑤ 絵巻物の源流と言われている。平安時代になり、密教が盛んになると、密教における根本仏とされる大日如来を中心に、多くの像を一定の秩序に従って配置した世界観を表現した曼荼羅が作られた。さらに10世紀以降、浄土信仰が普及すると、絵画の分野にも新しい潮流をもたらした。往生を願う人の臨終に際し、阿弥陀仏が多くの菩薩を従えて極楽浄土から雲に乗って迎えにくる様子を描いた H が多く作られた。

そして鎌倉時代に禅宗が盛んになると、禅僧の椅子に座った姿の全身や上半身を描き、賛を加えた肖像画が多く作成された。なお鎌倉時代の絵画は彫刻と同様に写実的な要素が強くなり、I と呼ばれる肖像画においては、人物の個性まで表現するようになった。

問10 空欄Fに入るもっとも適切な語を記しなさい。

問11 空欄Gに入るもっとも適切な語を記しなさい。

問12 下線部⑤に関して、鎌倉時代の作品である『蒙古襲来絵詞』の主人公で肥後の御家人は誰か。その姓名を記しなさい。

問13 空欄Hに入るもっとも適切な語を記しなさい。

問14 下線部⑥の肖像画は、主に師が弟子に法を嗣いだ証明として与えられた。

その肖像画の名称の漢字と読み（ひらがな）を記しなさい。

問15 空欄Iに関連して、鎌倉時代初期の肖像画の名手として知られている人物を下記の中から選び、その記号をマークしなさい。

ア. 藤原隆信      イ. 藤原隆家      ウ. 藤原忠家

エ. 藤原忠信      オ. 藤原忠平

II 次の1から3の文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記述解答用紙の所定の解答欄に記入しなさい。選択問題についてはマーク解答用紙の記号をマークしなさい。(26点)

1 足利義満は、父義詮が1367(貞治6, 正平22)年に死去すると、家督を譲り受け、翌年、わずか11歳で室町幕府の3代将軍に就任した。当初は A の細川頼之が政務を補佐したが、その後、義満は頼之を解任して斯波義將を起用した。この解任劇の背後には細川氏と斯波氏の勢力争いがあるが、まだ若かった義満は有力な守護らの抗争を前にどうすれば将軍の権力を強化して支配を安定させることができるかを考えなければならなかった。そこで義満がとったのは、守護どうしの対立や一族の内紛を利用して、有力な守護の力を削ぐ方策であった。

南北兩朝を合体させて全国支配をほぼ実現した義満は、1394(応永元)年に将軍職を辞して息子の義持に譲り、自身は太政大臣に任じられた。翌年には太政大臣も辞任して出家し、権威を誇示してあたかも法皇のような振る舞いを見せた。1401(応永8)年には明に国書を送って、「日本国王」と認められ、明の冊封を受けた。

問1 空欄Aに入る室町幕府の役職名を記しなさい。

問2 下線部①について、守護が有力化した背景の一つには、守護が荘園・公領の年貢の半分を取得し、武士に分与することを認める法令を、室町幕府が出したことがある。その法令の名称を記しなさい。

問3 下線部②に関連して、室町幕府と守護大名との抗争に関する説明として正しいものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 足利義満は、明徳の乱で、山名氏清を倒した。

イ. 足利義満は、永享の乱で、大内義弘を倒した。

ウ. 足利義教は、嘉吉の乱で、赤松満祐を倒した。

エ. 足利義教は、享徳の乱で、足利持氏を倒した。

オ. 足利義教は、中先代の乱で、北条時行を倒した。

問4 下線部③について、禁止された私貿易と区別するため、明が朝貢国に与えた割符の名称を記しなさい。

2 近世初期には全国各地で城下町建設が相次いだため、建築・土木用材として大量の木材が消費され、森林開発が進んだ。また、近世の農業は、草や木の葉を田畑に直接敷き込む B や、牛馬小屋の敷草と糞尿が入り混じってできた厩肥に大きく依存していたため、これらの肥料のもとになる草を取得するために、百姓は大きな山野の利用を必要としていた。特に17世紀には新田開発が進み、耕地面積が著しく増大したため、この傾向はますます顕著となった。そのため集落の周りに広がる里山は、樹木を切り払って草山・柴山として維持管理されることが多かった。

このような森林開発の影響によって各地で土砂災害が頻発するようになり、17世紀中頃には幕府や藩は対応を迫られた。「検地帳に掲載された田畑でも土砂流出箇所ならば廃棄して植林せよ」といった厳しい法令も出されている。

問5 下線部④について、近世の城下町（江戸を含む）に関する説明として正しいものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 兵農分離が進み、18世紀に入ると多数の城下町が各地で作られた。

イ. 城下町は、城郭を中心に構成されていたが、身分による居住地域の区分は原則として見られなかった。

ウ. 町人地を構成する町は、名主・組頭・百姓代らによって運営されていた。

エ. 町には、家屋敷やその一部を借りて居住する店借や、地面を借りて自分で家屋を建てる地借、商家に勤める奉公人等も居住した。

オ. 江戸では近世を通じて上水道が存在しなかった。

問6 下線部⑤について、近世の農業技術について記した農書として有名な宮崎安貞の著書を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 農具便利論      イ. 清良記      ウ. 農業全書

エ. 広益国産考      オ. 大和本草

問7 空欄Bに入る肥料の名称を記しなさい。

問8 下線部⑥について、年貢とは別に、山野・河川・海等の利用や、農業以外の副業等に課せられた負担の名称を漢字三文字で記しなさい。

問9 下線部⑦について、17世紀半ばを過ぎると、田畑の分割相続による百姓経営の零細化が危ぶまれ、これをおさえて本百姓経営の維持を図る法令が出された。この法令の名称を記しなさい。



3 大田南畝，通称直次郎は幕臣で，狂歌師・文人・学者として知られる。19歳にして早くも『寝惚先生文集』と題する狂詩文を発表し，天明期の狂歌ブームに際して世の注目を集めた。その後は，洒落本・黄表紙にも筆を染めて，この時期の文芸界で最も活躍する人物の一人として見られていた。しかし，老中田沼意次が失脚して，松平定信による寛政の改革がはじまると，言論・思想の統制が厳しくなり，文筆活動の中止を余儀なくされた。<sup>⑧</sup>「世の中に蚊ほどうるさきものはなし，ふんぶといふて夜もねられず」等の狂歌を作って問題視されたのではないとも言われている。

その後の南畝は，幕臣（御徒）としての勤務に励み，1794（寛政6）年の学問吟味に首席で通り，『孝義録』の編纂や， が所管する役所の古記録の調査，多摩川水防のための巡視などに活躍した。しかし，寛政の改革の緊張がゆるみを見せた時期にいたると，南畝は蜀山人の名で再び狂歌などを発表し，名声を博した。<sup>⑩</sup>

問10 下線部⑧について，洒落本・黄表紙には該当しないものを次の中から一つ選び，その記号をマークしなさい。

- ア．仕懸文庫                      イ．金々先生栄花夢                      ウ．江戸生艶気樺焼  
エ．南総里見八犬伝              オ．鸚鵡返文武二道

問11 下線部⑨に関連して，寛政異学の禁を契機に整備された，幕府直轄の教育機関の名称を記しなさい。

問12 空欄Cに入る，幕府の財政一般を担当し，幕府領の租税徴収や訴訟等を担当した奉行の名称を記しなさい。

問13 下線部⑩について，この時代は大御所時代と言われる。ここで「大御所」が指す人物の姓名を記しなさい。

Ⅲ 次の1・2の文章および3の史料を読み、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記述解答用紙の所定の解答欄に記入しなさい。選択問題についてはマーク解答用紙の記号をマークしなさい。(24点)

1 江戸幕府の三大改革の最後の改革では、老中  が中心となって、封建体制の立て直しをすすめた。この改革は、庶民の生活の取り締りや人別改めを強化し、さらに物価騰貴の原因であるとして  の解散を命じるなど、多方面にわたった。しかし、江戸・大坂周辺の幕府直轄地を拡大しようとした施策が、農民や大名・旗本の反対で失敗に終わると、かえって幕府の弱体化を示す結果となった。対外的には、清国がアヘン戦争でイギリスとの戦いに敗れたことから、幕府はそれまでの異国船打払令を緩めた  を出すことになった。

一方、1776年に独立したアメリカは、太平洋岸に進出して東アジアへの関心を深め、1846(弘化3)年に  を浦賀に派遣して通商を求めた。幕府はその要求を拒絶したが、1853(嘉永6)年にはペリーが4隻の艦隊を率いて日本へ来航した。幕府は、翌年に再来したペリーと日米和親条約を結び、 と箱館を開いた。

- 問1 空欄Aに入る人物の姓名を記しなさい。
- 問2 空欄Bに入る組織の名称を記しなさい。
- 問3 空欄Cに入る法令の名称を記しなさい。
- 問4 空欄Dに入る人物の名を記しなさい。
- 問5 空欄Eに入る地名を記しなさい。

2 王政復古の重大令が発せられて新政府が樹立されると、小御所会議が開催され、<sup>①</sup>前將軍徳川慶喜に対する処分が決定された。旧幕府側はそれに反発して大坂城から京都へ兵を進めたが、鳥羽・伏見の戦いで新政府軍に敗れた。戦争は江戸開城後も続き、北陸や東北地方、その後は箱館にまで拡大した。新政府は、五箇条の誓文を公布して新政の基本を明らかにし、さらに江戸を東京と改めた。戦争に勝利した新政府は、版籍奉還をおこなって中央集権体制の強化をはかった。廃藩置県後は、大規模な<sup>②</sup>岩倉使節団を海外へ派遣している。使節団は条約改正の交渉に着手するとと<sup>③</sup>

もに、欧米の進んだ政治や産業・教育を視察し、見聞をふかめた。明治初期の西洋文明の摂取による近代化は、学問・思想や生活様式にまで広がり、文明開化とよばれる新しい風潮を生じた。<sup>④</sup>

問6 下線部①について、この大号令が発せられた西暦年を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 1859年      イ. 1867年      ウ. 1871年  
エ. 1875年      オ. 1880年

問7 下線部②について、版籍奉還の説明として正しい文章を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 薩摩・長州・土佐の3藩主が最初に版籍奉還の出願を政府に申し出た。  
イ. 政府は版籍奉還を断行して政治組織を強化する政体書を定めた。  
ウ. 政府は版籍奉還を断行して秩禄処分を実施した。  
エ. 政府は版籍奉還を断行してそれまでの藩主を知藩事に任じた。  
オ. 政府は版籍奉還を断行して府藩県三治制とした。

問8 下線部③について、岩倉使節団の留学生として派遣された人物を次の中から一人選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 寺島宗則      イ. 五代友厚      ウ. 津田梅子  
エ. 福沢諭吉      オ. 内村鑑三

問9 下線部④について、文明開化をひろめた人物の活動とその出版物の正しい説明を次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 西周がオランダに留学して法律を学び、『泰西国法論』を出版した。  
イ. 加藤弘之が天賦人權論を主張し、『人権新説』を出版した。  
ウ. 森有礼が明六社を創立し、『日本開化小史』を出版した。  
エ. 中村正直がミルの『自由論』を翻訳し、『自由之理』を出版した。  
オ. 徳富蘇峰が民友社を創立し、『国民之友』を出版した。

3 『日新真事誌』（史料は一部を読みやすく改めた）

「臣等伏シテ方今政權ノ帰スル所ヲ察スルニ、上帝室ニ在ラス、下人民ニ在ラス、而シテ独リ F ニ帰ス、（中略）而シテ政令百端、朝出暮改、政刑情実ニ成

り、賞罰愛憎ニ出ツ、言路壅蔽<sup>ようへい</sup>、困苦告ルナシ、夫レ如是ニシテ天下ノ治安ナラン事ヲ欲ス、三尺ノ童子モ猶其不可ナルヲ知ル、因仍改メス、恐クハ国家土崩ノ勢ヲ致サン、臣等愛国ノ情自ラ已ム能ハス、乃チ之ヲ振救スルノ道ヲ講求スルニ、唯天下ノ公議ヲ張ルニ在ル而已<sup>のみ</sup>、天下ノ公議ヲ張ルハ、Gヲ立ルニ在ル而已」

問10 空欄Fに入る語句を記しなさい。

問11 空欄Gに入る語句を記しなさい。

問12 この記事が『日新真事誌』に掲載された西暦年を記しなさい。

IV 次の1から3の文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記述解答用紙の所定の解答欄に記入しなさい。選択問題についてはマーク解答用紙の記号をマークしなさい。(20点)

1 第一次世界大戦が終結した後、1919年1月、パリ郊外のヴェルサイユ宮殿で講和会議が開催され、日本は  (首席全権)、牧野伸顕ら5人の全権を中心とする代表団を派遣した。6月にヴェルサイユ条約が調印され、イギリス・フランスの主張により、ドイツはすべての植民地を失い、本国の一部も割譲させられ、軍備制限と巨額な賠償金を課せられた。アメリカ大統領ウィルソンは無併合・無賠償を主張したが採用されず、民族自決の原則も、アジアやアフリカの植民地には適用されなかった。

日本はパリ講和会議において、山東省の旧ドイツ権益を引き継ぐことを認めさせ、赤道以北のドイツ領南洋群島を国際連盟から委任統治する権利を獲得したが、日本が山東省の旧ドイツ権益を継承したことに對して、中国では条約調印拒否を叫び、日本商品のボイコットが全国的に広まった。<sup>①</sup>

1921年11月から翌年2月にかけて、アメリカ大統領ハーディングの提唱で、ワシントン会議が開催された。日本は、海相加藤友三郎、貴族院議長徳川家達、駐米大使幣原喜重郎らを全権として派遣した。1921年12月、太平洋諸島の領土・権益を相互に尊重し、問題の平和的解決を目指すことについて、四カ国条約が締結された。次いで翌年2月、中国の主権尊重・門戸開放・機会均等を規定した九カ国条約<sup>②</sup>が締結され、同時に海軍軍縮の五カ国条約も締結された。四カ国条約により  は廃棄され、九カ国条約により日本は石井・ランシング協定を廃棄し、中国と山東懸案解決条約を結んで山東省の旧ドイツ権益を返還した。また、五カ国条約では日本の主力艦の保有比率がアメリカ・イギリスの六割に押えられることになった。

問1 空欄Aに入る人物は、明治末期2度組閣したが、第2次内閣期の1912年、陸軍による朝鮮駐屯に関する要求を拒否したため陸軍と衝突し、それが原因で内閣を総辞職した。その陸軍の要求問題とは何か、記しなさい。

問2 下線部①について、北京の学生が始めた抗議デモの名称を記しなさい。

問3 下線部②について、締結国「九カ国」として正しいものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. アメリカ・イギリス・フランス・日本・オランダ・ベルギー・デンマーク・スペイン・ポルトガル

イ. アメリカ・イギリス・フランス・日本・イタリア・オランダ・ベルギー・スペイン・ポルトガル

ウ. アメリカ・イギリス・フランス・日本・イタリア・中国・オランダ・ベルギー・ポルトガル

エ. アメリカ・イギリス・フランス・日本・イタリア・中国・オランダ・スペイン・ポルトガル

オ. アメリカ・イギリス・フランス・日本・イタリア・中国・オランダ・ベルギー・デンマーク

問4 空欄Bに入る条約は2回改定されているが、その西暦年をそれぞれ記しなさい。

2 第二次世界大戦が勃発したとき、阿部信行内閣は大戦不介入を声明し、そのあとを受けた  内閣は、ドイツ・イタリアとの軍事同盟に消極的で、大戦不介入方針を取り続け、アメリカ・イギリスとの関係改善を意図した。しかし、ドイツ軍によりパリが占領され、フランスがドイツに降伏すると、この機会にアメリカ・イギリスとの戦争を覚悟しても、ドイツと軍事同盟を結んで南方に進出し、東南アジアを日本の勢力圏に取り入れようとする主張が、陸軍を中心に強まった。そして、 内閣は陸軍の圧力で倒れ、かわって第2次近衛文麿内閣が成立した。近衛内閣は外務大臣に松岡洋右、陸軍大臣に東条英機を起用して、これまでの大戦不介入の方針を大転換し、ドイツ・イタリアとの提携強化、南方諸地域への積極的進出の方針を打ち出した。

日独伊三国同盟の締結と相前後して、日本は積極的に南方進出をはかり、オランダ領東インドと物資取得の交渉をはじめた。一方、 政権に対するアメリカ・イギリスの物資援助ルートの遮断と南方進出の足がかりをつくるため、ドイツの支配下におかれていたフランス政府（ヴィシー政権）と交渉し、飛行場の使用や軍隊の派遣を認めさせるなどして、日本軍は  進駐を開始した。そして、

1941年1月にはタイの国境紛争に介入し、日本陸軍はさらなる南進を計画するようになった。

問5 空欄Cに入る人物の姓名を記しなさい。

問6 空欄Cの内閣期に起こった事柄について、正しいものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. ノモンハン事件の停戦協定が成立した。

イ. 日米通商航海条約が失効した。

ウ. アメリカが屑鉄や航空機用ガソリンの対日輸出禁止を決定した。

エ. 一般国民が軍需産業に動員される法令が制定された。

オ. 価格等統制令が公布された。

問7 空欄Dに入る人物の姓名を記しなさい。

問8 空欄Eに入るもっとも適切な語を記しなさい。

- 3 文部省は1937年に「国体の本義」を発行し、また、教学局を設置して1941年に「臣民の道」を刊行するなど、国民思想の教化をはかった。このころから政府および軍部は、国体論を強く表面に押し出して、国民精神総動員運動を起こし、国体観念の国民への浸透をはかった。1940年には内閣情報局が設置され、言論報道機関・出版物・映画・演劇などに対する検閲が強化され、言論の自由は大幅に制約されるようになった。

教育面では、1941年に小学校が F と改められ、皇国民の育成・訓練を目的とする国家主義的教育が進められた。

こうしたなかで、学問や思想・言論活動に対する弾圧事件も、しばしば起こった。

③ 問9 空欄Fに入るもっとも適切な語を記しなさい。

問10 下線部③について、1937年から1941年の間に起こった事件ではないものを次の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 矢内原忠雄の論説「国家の理想」が反戦思想として右翼から攻撃され、矢内原は辞表を提出して大学を去った。

イ. 自由主義経済学者河合栄治郎は『ファシズム批判』などの著作によって起訴され、著書を発禁とされたうえ大学を追われた。

- ウ. 有沢広巳ら教授グループが、人民戦線の結成をはかって政府に反対したとして、治安維持法により検挙された。
- エ. 滝川幸辰は著書『刑法読本』の内容が危険思想であるとの理由で、休職処分とされ大学を追われた。
- オ. 津田左右吉の『神代史の研究』、『日本上代史研究』など日本古代史研究の著書が、皇室の尊厳を傷つけるものとして発禁処分となった。









